

石狩のまつり情報

※内容変更の
場合あり

祭



第28回 浜益ふるさと祭り

日時 9月19日(日) 9:00~15:15
場所 川下海浜施設イベント広場
内容 沖揚げ音頭(浜益小学校)、
幌豊漁太鼓(幌豊漁太鼓保存会)、
ビンゴ大会、カラオケ大会、
よさこいソーラン演舞(石狩流星海)ほか
問合せ (社)石狩観光協会浜益事務所
☎79-5700

第37回 厚田ふるさとあきあじ祭り

日時 9月23日(木・祝) 9:00~14:00
場所 望来コミセン(みなくる)多目的広場
内容 あきあじの重さ当て、じゃんけん大会、
宝引き、くじ付きもちまき、サケなどの即売、
特産品の販売、郷土芸能ほか
問合せ 石狩北商工会 ☎78-2513



第47回 石狩さけまつり ~ようこそ歴史、文化、そして“サケ”の街へ~



日時 9月25日(土)・26日(日)9:00~17:00
場所 弁天歴史通り一帯
内容 石狩産朝捕りサケの即売会、千人鍋(石狩鍋)、
大道芸、菓子まき、もちまき、サケのつかみ取り、
神輿宮入り、句会、茶会、ヘリコプターフライト、
石狩OMOIYARIのあかり(手づくり提灯作り、サー
モンファイタールイベシヨウ ほか)※
駐車場 石狩浜海水浴場駐車場をご利用ください
問合せ (社)石狩観光協会 ☎62-4611
HP <http://www.ishikari-kankou.net>
※のイベントについては 圃 石狩青年会議所 ☎72-1715

中国 彭州市の皆さんも石狩さけまつりに参加します

姉妹都市提携10周年を記念して、彭州
市から17人の訪問団が石狩市を訪れま
す。本市には9月23日から3日間滞在し、記
念式典やさけまつりに参加します。

記念祝賀会にはどなたでも参加できま
すので、この機会にぜひ彭州市の皆さんとさ
らなる友好を深めましょう!

訪問
スケジュール
(予定)

23日(木)夜到着
24日(金)記念式典、市内視察、祝賀会
25日(土)石狩さけまつり参加

【姉妹都市提携10周年記念祝賀会】

日時 9月24日(金)18:00~ **場所** 花川北コミセン
費用 3,000円(夕食代含む) **申込締切** 9月10日(金)
申込・問合せ 石狩・彭州姉妹都市提携10周年記念事業実行委員会事務局
(NPO法人石狩国際交流協会内) ☎64-5931 ☎64-5932 ✉iia@dream.ocn.ne.jp

石狩おばけ、とうとう現る

この夏、石狩浜でおばけを見ました。

砂漠の彼方に幻の街が見えたり、海の間こうに普段は見えない対岸の景色が浮かび上がる――。蜃気楼です。中でも像が上に伸びたように見える蜃気楼は「上位蜃気楼」と呼ばれ、日本では富山県の魚津市など限られた地域でしか見られない、珍しい現象です。

この上位蜃気楼、石狩湾でも高島岬や小樽港などで、昔からときどき見られることが知られています。地元の人々はこの現象を「高島おばけ」と呼び、古くは1846年、松浦武四郎が高島岬沖で目撃、記録しています。

石狩湾で蜃気楼が見えるのは、春から初夏。まだ冷たい海水の上に陸地で暖められた空気が流れ込むと、その温度差で光が上下方向に屈折し、伸び上がった像になるのです。そんな条件が整ったとき、小樽から見えるなら、同じ石狩湾沿岸の石狩側からも蜃気楼が見えるはず(いしかり博物誌83

回参照)。蜃気楼を研究している小樽市の学芸員、大鐘卓哉さんの言葉を聞いてからというものの、石狩浜に出るたびに対岸の小樽方向を気にしていました。...

今年6月25日の昼過ぎ。真夏を思わせるような暑さの中、浜辺に出た小樽方向を見ると、高島岬の少し沖に、これまで見た記憶のない小さな島が2つあることに気づきました。あれ?と思うて慌てて双眼鏡をのぞくと、島や岬の側面が不自然にビルのように垂直に切り立っているのが見えました。普段は水平線の向こうに隠れていた「トド岩」という小さな島が、上位蜃気楼となって伸び上がって見えていたのです。とうとう現れた石狩からの蜃気楼。「高島おばけ」ならぬ、「石狩おばけ」!

この蜃気楼の写真を見て、昔から石狩に住んでいる方がこんな話をしてくれました。「子どものころ、暑い日に石狩浜からロシアが見えた」――。水平線に普段は見えない陸地のようなものが見えること

があり、「ロシアが見える!」と言っていたそうです。「今思えば蜃気楼だったんだろう」。さすがに500km離れたロシア、いくら蜃気楼でも見えないはずはないので、実際は積丹半島や遠くの海面が伸び上がって見えていたのでしょう。

とはいえ「石狩おばけ」、やはり昔から出現していたことが分かりました。
(志賀健司)



▲高島岬先端(左の陸地)とトド岩(右側の島)が伸び上がって見えた上位蜃気楼。2010年6月25日、石狩浜から双眼鏡とデジタルカメラを組み合わせて撮影。

通常の高島岬先端。「トド岩」は見えません▶
(少しだけ角度が違うために旗の位置はずれています)。



■文化財課・いしかり砂丘の風資料館

☎62-3711 ✉bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp